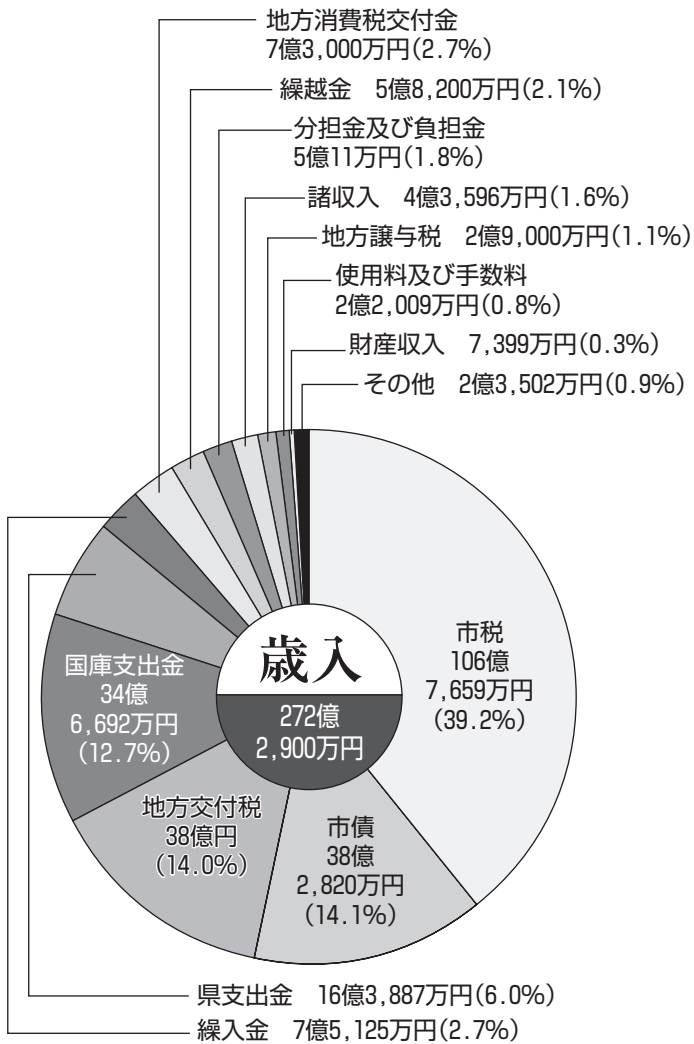


# 総額481億6,850万円

一般会計	272億2,900万円
特別会計	186億6,196万円
企業会計	22億7,754万円

★財政課 ☎ 1163

## 予算の構成



### 前年度予算との比較

平成25年度	481億6,850万円
平成24年度	440億3,449万円

### 会計別予算

区	分	予算額	増減率
一	般 会 計	272億2,900万円	12.5%
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	97億5,792万円	4.3%
	公共下水道事業特別会計	23億9,095万円	10.6%
	住宅資金貸付事業特別会計	582万円	△11.1%
	児玉南土地区画整理事業特別会計	2億5,277万円	△0.8%
	農業集落排水事業特別会計	3億5,442万円	135.6%
	介護保険特別会計	52億3,086万円	4.8%
	後期高齢者医療特別会計	6億6,922万円	2.4%
企業会計	水道事業会計	22億7,754万円	1.2%
合 計		481億6,850万円	9.4%

※水道事業会計は、収益的支出及び資本的支出で集計

【行政経営に関する基本的な考え方】  
本市を取り巻く社会状況は、人口減少や少子高齢化の進行、地球規模の環境問題、経済状況の悪化、安全・安心へのニーズの高まりや、高度情報化とグローバル化など、今まで以上の速さで変化し、その影響をさまざまな形で受けております。  
大きな変革の時代を迎えており、持続可能な行政経営はもとより、地域の特性を活かしたまちづくりを推進するためには、価値観の転換とこれまで以上に計画的かつ効果的な地域経営が求められています。



本庄市長  
吉田 信 解

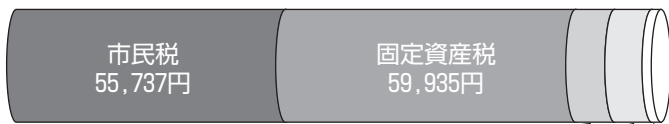
# 平成25年度予算 (一般・特別・企業会計をあわせて)



本庄東中学校完成イメージ図

## 市民1人当たりが負担する市税\*

総額 133,189円



都市計画税 8,001円  
市たばこ税 7,659円  
軽自動車税 1,857円

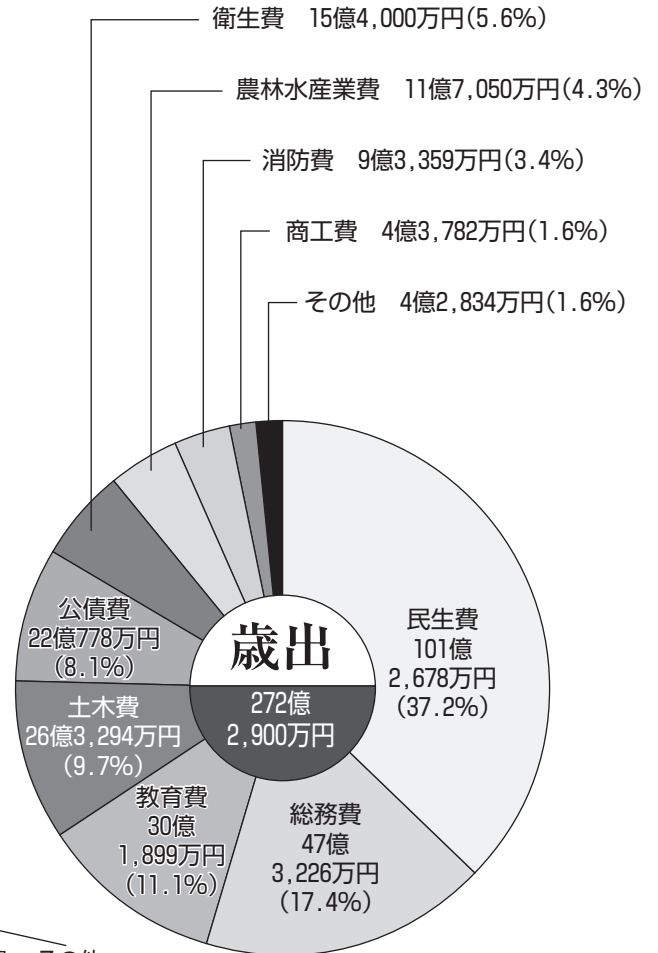
## 市民1人当たりに使われるお金\*

総額 339,679円



教育費 37,662円  
土木費 32,846円  
公債費 27,542円  
衛生費 19,211円  
農林水産業費 14,602円  
消防費 11,646円  
商工費 5,462円  
その他 5,343円

## 一般会計



\*平成25年1月1日現在の人口(80,161人)をもとに計算

多様な市民ニーズに応え、水準の高い行政サービスを提供し続けるためには、地域を運営する視点を重視し、地域資源を最大限に活用しながら本市の魅力を高め、地域の活性化を図っていく必要があります。

新しい時代のチャンスをつかもうという前向きな「前へ」の精神を、自らが研ぎ澄まし整え、何事にもチャレンジして行く意欲で、課題の解決に向け各種施策の推進に積極的に取り組んでいきます。

**【予算編成の基本的な考え方】**

本市において、将来人口は減少傾向にあり、特に生産年齢人口は高齢化の進行により、将来人口の減少率以上の減少傾向にあります。その中で、社会保障関連経費の増加や老朽化してきている公共施設の維持・更新に対応しつつ、持続可能なまちづくりを進めることが課題となっています。

平成25年度の予算編成は、このような状況を踏まえ、本市総合振興計画の基本構想に掲げた将来像の実現に向けて、6つの政策分野の課題に限られた財源を効果的・効率的に配分し取り組んでいくこととしました。

特に、平成25・26年度においては、老朽化してきている公共施設の管理に対応するため、市民プラザ跡地複合施設、児玉総合支所複合施設、本庄東中学校という3つの大規模建設事業を、国庫補助や合併特例債などの市にとって有利な財源の活用にも努めながら、計画的、戦略的に進めていきます。